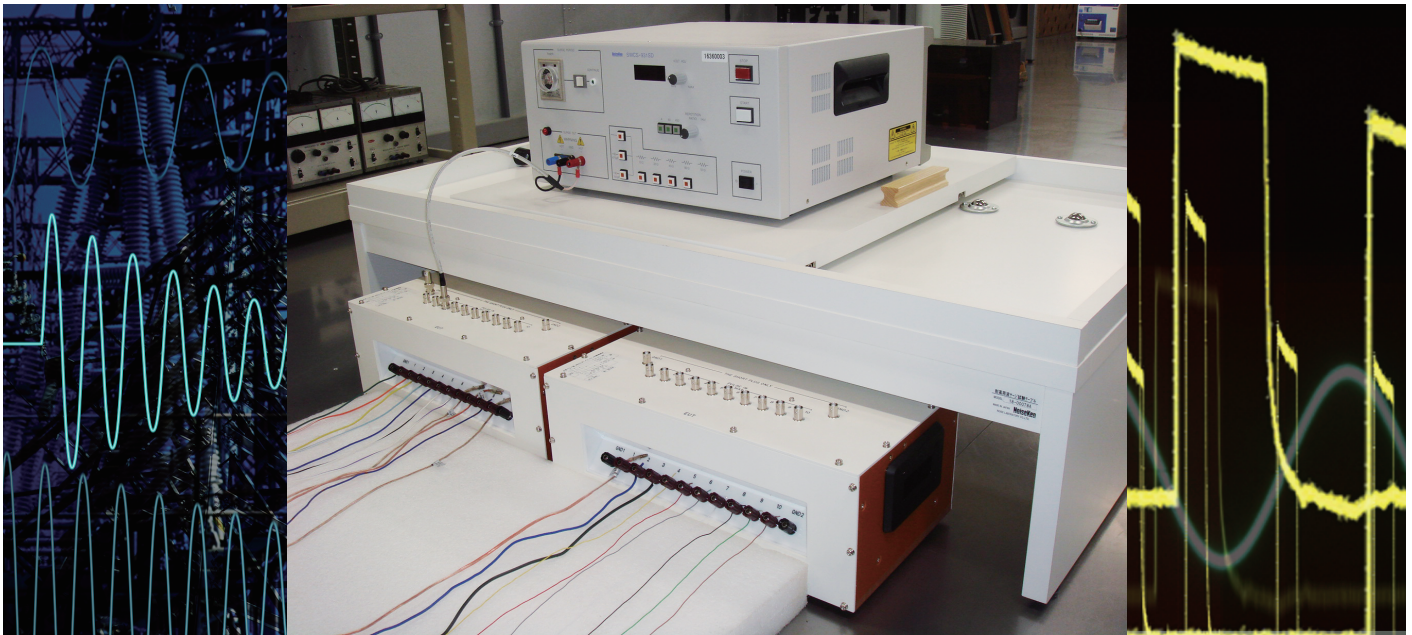


# 耐高周波サージ性試験

信号ラインまたは筐体(金属筐体の場合)とGND間にバースト波および方形波インパルスノイズを印加し、耐性を評価します。

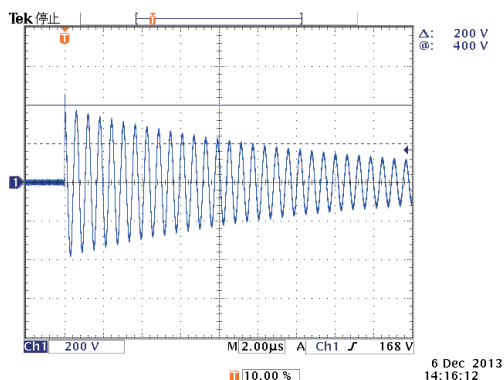
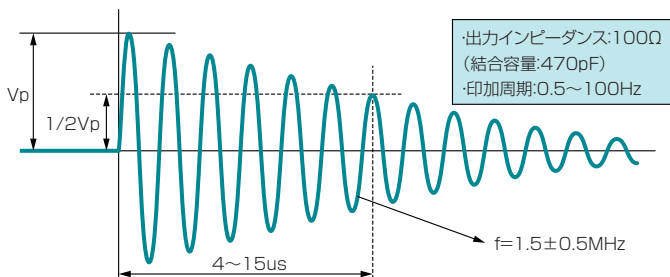


## ■ 概要

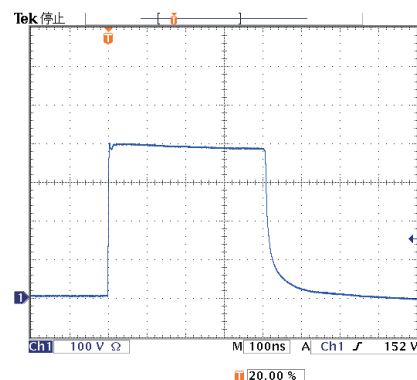
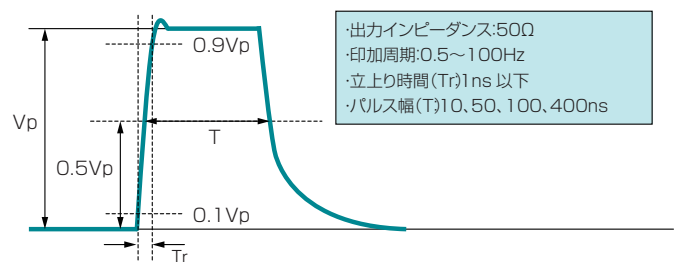
火花点火時に発生する過渡現象や、スイッチングデバイスの接点、電子モーターから発生するアーク放電等によるノイズを模擬し、供試品の耐性を評価する試験です。各自動車メーカー規格に準拠した試験器、および試験環境やカップリングクランプなど様々なオプション品をご用意しております。

## ■ 印加波形概略

< バースト波形 (減衰振動波) >



< インパルス波形 (方形波) >

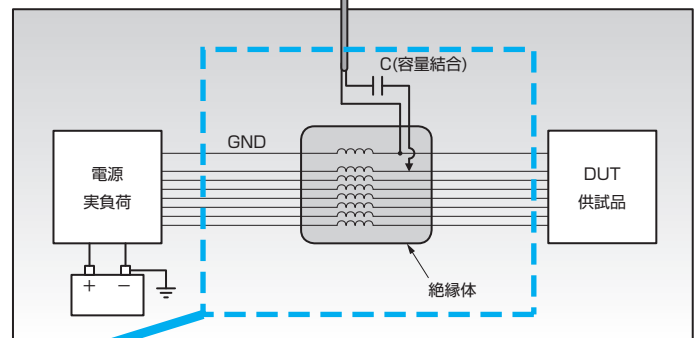


## 耐高周波サージ性試験

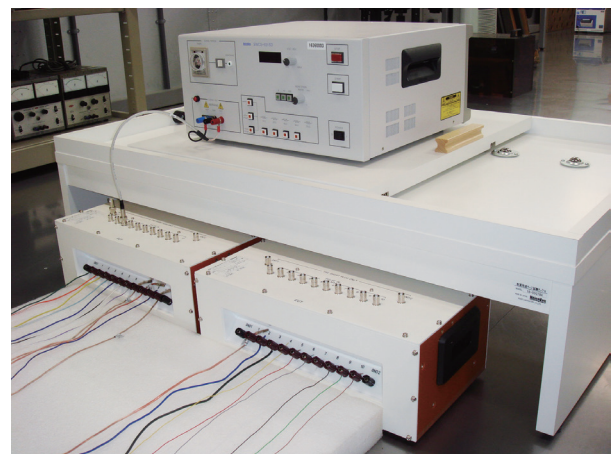
### ■ どんな試験？

供試品に接続するケーブルに対して印加治具を用いてノイズを印加し、供試品の耐性を評価する試験です。

### ■ 試験イメージ



試験効率化のために  
この部分を治具化しています。



試験配置例